

# Crazy Festival

要項 Ver.2.0 2016.10.31

【開催日】2016年12月17日(土) 雨天決行・荒天中止

【会場】滋賀県希望が丘文化公園 青年の城 (滋賀県蒲生郡竜王町)

◆ 自動車利用の場合：

- ・ 名神高速道路 竜王I.C.より約3km (駐車料金：普通車500円)

◆ 公共交通機関利用の場合：

- ・ 近江八幡駅よりバス35分「三井アウトレットパーク」下車、徒歩約3km
- ・ 野洲駅よりバス10分「希望が丘西ゲート」下車、徒歩約4km

※バス停から会場までの間で競技エリアを通過しますが、制限を設けません。

【主催】大会の趣旨に賛同する有志

【主要役員】

Crazy Legend (名誉会長)	：	(空席)
King of Crazy (実行委員長)	：	木村 洋介
Leader of Crazy (運営責任者)	：	坂口 祐生
Crazy Concierge (競技責任者)	：	木村 洋介
Crazy Meister (コース設定者)	：	木村 洋介、坂口 祐生
Crazy Negotiator (渉外責任者)	：	櫻井 創

## ※重要な注意事項

- ・ 当日申し込み枠は、各クラス数名ずつとする予定です。
- ・ 長時間レースとなるため、飲食物を持つての出走を強く推奨します。

【競技情報】

◆ 競技形式：ポイントオリエンテーリング ミドルディスタンス競技

の雰囲気をもった絶望的長距離レース

◆ 地図：『青年の城』(2012年発行 地図調製(有)ヤマカワ・オーエンタープライズ))

- ・ JSOM2007 準拠
- ・ 等高線間隔 5m、通行可能度 4段階
- ・ 1:10000 もしくは 1:7500 の地図を使用
- ・ コース印刷済み、ポリ袋封入

◆ 計時システム：EMIT社 Eカードを使用

※大会の趣旨に合ったコース設定をするため、もしくは運営の都合により、

- ・ 真面目な大会では NG となるコースを提供する
- ・ 競技規則を逸脱する
- ・ 厳密な公平性を確保しない

ことがあります。詳細はプログラムでお知らせします。お固い競技会ではなく、「ぶっ飛んだことを極め、オリエンテーリングの楽しさを再発見する」という趣旨のイベントであることをご承知おきください。

### 【トレインプロフィール】

本トレインのアピールポイントと呼べる、超微地形地帯を抱えます。見通しも良くないため、一度迷ったら抜け出すのが難しく、絶望的コースを組むにうってつけの「魔の森」と言えるでしょう。

また、全体的に通行可能性が良くないため、スピードを出しにくいトレインです。公園のため、エリアによっては遊歩道も発達していて走りやすいのですが、本大会ではその恩恵に与ることは少ないです。

### 【クラス】

以下の説明をよくお読みのうえ、ご自分の実力と“Crazy”に対する心持ちに合ったクラスに参加するようにしてください。極・匠クラスでは、とんでもないコースでも楽しめる Crazy な精神と、高度な地図読み能力が求められますので、自信のある方のみご参加ください。

クラス	対象	距離	地図縮尺	所要時間目安	競技時間	設定者
極 (きわみ)	Crazy な人間	10km	前半：	インカレME 中～上位者で 4 時間	4 時間半	前半：坂口 後半：木村
匠 (たくみ)		8km	後半：	インカレWE 中～上位者で 4 時間		
E	一般人	3.5km	1:7500	M21A 上位者で 1 時間弱	3 時間	木村
A		2.5km		MF 上位者で 40 分		

- ・ 距離は直線距離です。Up 率は、極・匠が 8～9%程度、E・A が 5～6%程度です。
- ・ **トレイン及びコースの特性上、特に極・匠は、距離から受ける印象と比較して時間がかかります。**
- ・ 試走で誰もまともなタイムで回れなかったため、所要時間目安については正確性を保証できません。試走後に (たぶん) まともなタイムで回れるようにコース修正されていますので、その点をご安心ください。

- ・ 極・匠の後半コースは共通です。

<各クラスのコースについて>

◆ 極：

超絶に難しい場所に置かれたコントロール、どのようなルートを通れば良いのか途方に暮れるレッグ、ヤブと斜面に阻まれて上がらないスピード…。それが延々と続く、本大会の趣旨である「絶望」を体現したコースです。試走者（インカレロング ME 経験者複数）からは、「救いが無い」「これまでに積み上げてきたオリエンの技術を全否定された」などの名言が飛び出しました。

絶望的長距離に耐えられる体力、絶望的難易度をこなせる技術力、絶望が続いてもくじけない精神力（もしくは喜びに変えられる幸せ回路）を持った、本物の Crazy な方向けに特化したコースです。

◆ 匠：

コースの趣旨は「極」と同じですが、距離を短縮し、無理難題なレッグの数を低減したコースです。それだけでも印象は随分と異なりマイルドです。

高度な技術力が求められますが、体力にそこまで自信がなくても回り切れる、体力に自信があればある程度は迷っても回復できる時間的余裕がありますので、Crazy な世界への記念すべき第一歩を踏み出したい方に最適のコースです。

◆ E：

いたって真面目なコースです。ただし、極・匠コースのコントロールを使用するため、難易度は高めです。

Crazy に興味はないが、希望が丘の難トレインを普通に楽しみたい、という方に最適のコースです。

◆ A：

オリエンテーリングを始めて数ヶ月の新人でも回り切れるように、難易度を調整したコースです。難しいエリアにもコントロールは配置しますが入口部分のみのため、森から出られずに帰って来られなくなるようなことはないでしょう。

気軽に参加したい方のためのコースです。

【スタート時刻（予定）】

◆ 極・匠…10:00～11:00（※）

※競技時間が確保されないことを了承する場合は、最大 12:00 まで出走を許可する予定です。

◆ E・A…11:00～12:00

- ・ 事前申込者には、スタート時刻を指定します。

- ・ スタート時刻の調整をご希望の場合は、申込時に内容と理由をお知らせください。  
(遠方から参加するから 11 時以降、早く帰りたいから前の方、など)
- ・ スタート地区は、会場からすぐの場所です。

#### 【表彰】

- ・ 極・匠の上位 3 名、E・A の上位 1 名、及び各クラスの女性で最も速かった方を表彰します。
- ・ その他、特筆すべきパフォーマンスを示された方は、特別表彰をする可能性があります。(採算度外視で始まった企画のため、参加者が増えないと特別表彰へ予算を回せません！ぜひぜひみなさんご参加ください！！)

#### 【参加費】

区分	事前申込			(直前～) 当日申込	
	極・匠	E・A	マイ E カード割引	極・匠	E・A
一般	3000 円	2500 円	-300 円	3200 円	2700 円
学生	2800 円	2300 円		3000 円	2500 円
高校生以下	1800 円	1300 円		2000 円	1500 円

※当日申込の場合、マイ E カードはお使いになれません。当日申込の参加費には、E カードレンタル費用を含みます。

#### 【地図販売】

- ・ **運営の都合上、事前予約制とさせていただきます。**参加申込と同時に受け付けます。大会当日は、地図が余った場合のみ販売を受け付けます。
- ・ 全コントロール図 (600 円) と各コース図 (500 円) を販売します。

#### 【撤収協力者の募集】

- ・ コントロール撤収を手伝っていただける方を募集します。撤収エリアにより、500～1500 円程度の協力金を当日キャッシュバックします。
- ・ 参加申込と同時に受け付けます。応募により、競技よりも撤収協力を優先させることを強要するものではありません。撤収開始時刻に間に合わない場合は、他の協力者に手伝っていただきます。応募者が多い場合はお断りすることがあります。
- ・ 撤収要員に応募することを理由に「スタート時刻を早める」希望を出すことを認めません。

#### 【意気込みの募集】

- ・ 本大会への意気込み表明文を募集します。一定数の応募があった場合は、その中で最も素晴らしい（主催者の主観）文章を書かれた方へ、表彰式にて記念品を贈呈します。ネタ大会ですので、通常の観点とは異なる基準で審査します。
- ・ プログラムに掲載しますので、公表されても問題のないものにしてください。プログラム掲載や表彰式での読み上げにより本人の名誉が毀損されることについて、主催者は関知しません。

#### 【申込方法】

Japan-O-entrY から申し込んでください。 <https://japan-o-entry.com/>

- ・ 地図販売申し込みと撤収協力応募は、選択肢から選んでください。
- ・ 意気込み文の投稿とスタート時間調整の要望は、連絡欄に入力してください。

#### 【申込締切】

2016年12月8日(木)

**※運営の都合上、当日申込は各クラス数名ずつに絞る予定です。ご希望のクラスに確実に参加したい場合は、事前申込をしてください。**

※申込締切日以降は、希望者に対して、当日申し込み枠の確保（取り置き）を実施します。残り枠数は Japan-O-entrY に掲載します。

#### 【プログラム】

- ・ プログラムは、大会開催日の1週間前までに Japan-O-entrY に掲載します。
- ・ 郵送の対応はしませんので予めご了承ください。

#### 【服装・装備に関する制限】

- ・ 金属ピン付きシューズの利用を妨げません。
- ・ ヤブの中を突き進むことがありますので、肌を露出しない服装を推奨します。トゲは痛いです。
- ・ 主催者でも給水コントロールは用意しますが、**長時間のレースとなるため、飲食物を持つての出走を強く推奨します。**極・匠は、前半コース終了時に一旦会場に戻るため、そこでご自分の荷物から補給することが可能です。**E・Aは給水コントロールを経由しません。**

#### 【立入禁止区域】

無意味なため設けません。事前にオリエンテーリング目的でトレインへ立ち入ることは自由とします。

### 【その他注意事項】

- ・ 本大会では運営省力化のため、「コースを提供する」以外のサービスは最低限のみ提供します。至らない点が多くなるかと思われますが、予めご了承ください。
- ・ 一度支払われた参加費はいかなる理由があっても返金しません。
- ・ 参加者が自分自身もしくは第三者へ与えた事故・損傷・損害について、主催者は一切責任を負いません。
- ・ ゴミはお持ち帰りください。
- ・ その他、一般常識はお守りください。
- ・ 欠席者の代走は認めます。
- ・ コンパスの貸し出しはありません。
- ・ 申込時に記載された個人情報は、本大会の運営目的以外には使用しません。
- ・ 本大会の成績は Web 上にアップロードされます。

### 【主催者連絡先】

木村洋介 kimukimu0508■yahoo.co.jp (■を@に変えてください)

### 【おまけ：Crazy Meister（コース設定者）紹介】

#### ◆ 木村 洋介：

「コースは芸術」という言葉を吐く、職人氣質のコース設定好きである。過去には、阪市戦@箕面（2004）、阪市戦@山紫水明東山（2007）、大阪 OLC 春の練習会@服部緑地（2013）などの **Crazy** ながらも緻密に計算された美しいコース（自称）を編み出した。今回も、最高に芸術的なコース（自称）を提供する。

ちなみに、インカレミドル・リレー@大和高原都祁（2008）、中日東海大会@水別/田原（2012）、インカレロング@奇跡の森（2013）などの、真面目な大会のコースを組むこともできることはアピールしておく。

#### ◆ 坂口 祐生：

過去の阪市戦の地図を見て、それをリスペクトした「枝組組長帰国記念大会」@箕面（2014）を開催してしまった実行力の持ち主である。「希望が丘で難しいコースを提供するイベントを開催したい」と言い出した張本人でもある。

**Crazy** なコースを組む才能は木村以上で、木村なら良心からブレーキをかけそうなところを、頭のネジを外した（ぶっ飛んだ）コース案を思いつくことができる。本大会のコースの第1稿は「あまりにもひどい…（褒め言葉）」という内容だったため、試走前に差し替えたという逸話がある。修正によりまともっぽくなっているものの、それでも十分に **Crazy** なコースであることには変わりがない。

本大会成功のあかつきには、新たな **King of Crazy** へと昇格することが期待さ

れる。